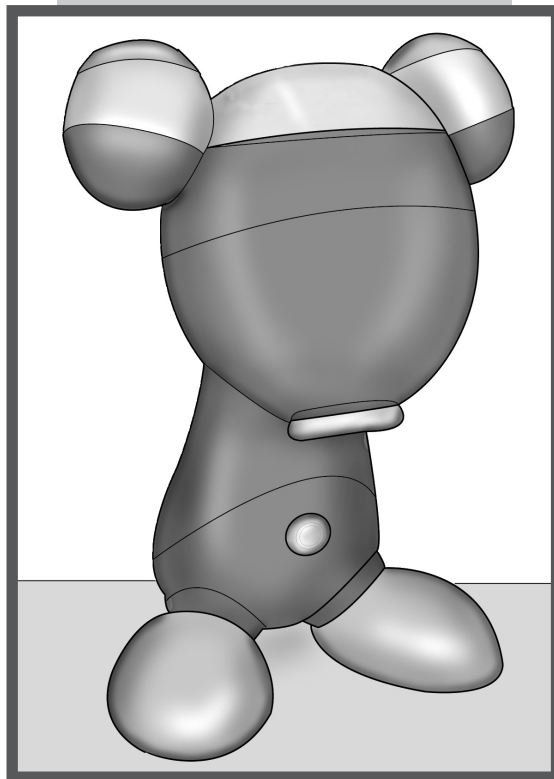


アリエテ
アイスシェーバー

Mod.79J

取扱説明書

家庭用



このたびは、アリエテ アイスシェーバー Mod.79Jをお求めいただき、誠にありがとうございます。本製品を正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に、必ずこの取扱説明書を最後までお読みください。

お読みになった後は、保証書と共に大切に保管してください。

Disney

MADE IN CHINA

もくじ

安全上のご注意.....	1~4	お手入れのしかた.....	9
各部の名称とはたらき.....	5	故障かな? と思ったら.....	10
ご使用になる前に.....	6	仕様.....	10
セットのしかた.....	7	アフターサービスについて.....	裏表紙
基本の操作.....	8		

安全上のご注意

1. ご使用前に、必ずこの「安全上のご注意」を最後までお読みください。
2. ここに示した注意事項は、製品を正しく安全にお使いいただき、あなたや他の人々への損害を未然に防止するものです。
3. 注意事項は、誤った取り扱いで生じることが想定される内容を、その危害や損害および切迫の度合いにより、「警告」と「注意」の2つに分け、明示しています。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

4. 各注意事項には、「注意」、「禁止」、「強制または指示」をうながす絵表示が付いています。



発火注意



感電注意



禁止行為



分解禁止



強制／指示



プラグをコンセントから抜く

電源について



警告

電源は、「15A 125V」と記されている壁面のコンセントから直接お取りください

それ以外のコンセントから電源をとると、火災や感電の原因となります。

15A 125V



電源は、家庭用交流100V 50/60Hzでご使用ください

それ以外で使用すると、火災や感電の原因となります。



200V



プラグについて



警告

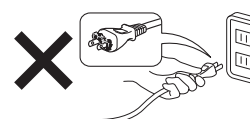
濡れた手でプラグの抜き差しをしないでください

感電の原因となります。



プラグに付いたホコリなどは取り除いてください

プラグにホコリがたまったらそのまま使用すると、火災の原因となります。定期的に取り除いてください。



注意

プラグを持って抜き差ししてください

電源コードを持たず、必ずプラグ部分を持って抜き差ししてください。電源コードを持って抜き差しすると、火災や感電の原因となります。



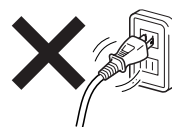
プラグについて



注意

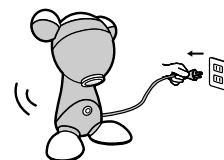
プラグはしっかりと差し込んでください

しっかり差し込まないと、火災や感電の原因となります。



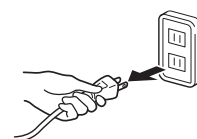
プラグや本体のスイッチを切ってから抜いてください

プラグの抜き差しは、必ず本体のスイッチを切ってから行ってください。



使用時以外はプラグをコンセントから抜いてください

火災の原因となることがあります。プラグがコンセントにつながっている間は、その場を離れないでください。



電源コードについて



警告

破損した電源コードやプラグ、コンセントは使用しないでください

- 電源コードやプラグが破損していたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。感電、ショート、発火の原因となります。
- 使用中、電源コードやプラグが異常に熱くなる場合は、お求めの販売店または弊社サービスセンター(裏表紙参照)までご相談ください。



注意

電源コードやプラグを乱雑に扱わないでください

電源コードやプラグを無理に曲げたり、物をのせたり、傷を付けたり、引っぱったり、ねじったりしないように、ていねいに扱ってください。コードが破損して、火災や感電の原因となります。



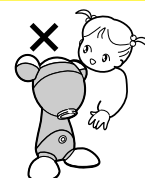
使用場所について



警告

お子様だけで使わせたり、幼児の手の届く場所で使用しないでください

けがや感電をする危険があります。
ご使用中は常に本機が監視できる場所から離れないようにしてください。



注意

平らで安定のよいテーブル等に置いて使用してください

不安定な場所に置くと、本機が転倒し、けがや故障の原因となります。



熱い表面や濡れた表面に本体を置かないでください

故障の原因となります。



使用上のご注意

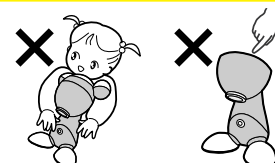


警告

本機器はおもちゃではありません。

可動部品には絶対に触らないでください

けがをする危険があります。



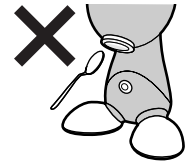
安全上のご注意(続き)

使用上のご注意



警告

指やその他の家庭用品(スプーンやはしなど)を氷の排出口に入れないでください



運転する前に、フタが本体にしっかりと固定されていることを確認してください

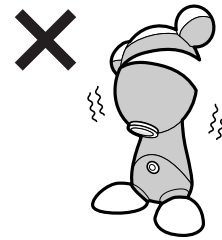
フタが正しく本体に取り付けられていないと作動しません。



注意

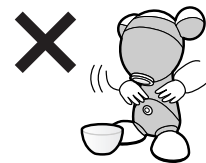
運転中にフタの取り外しはしないでください

- 運転中にフタの取り外しはしないでください。けがをする危険があります。氷を入れる際は、必ずスイッチを切ってから入れてください。
- 使用後は、毎回スイッチを切り、回転が止まったことを確認してからフタを外してください。運転中にフタを外すと、けがをする危険があります。



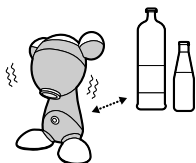
運転中に移動させないでください

けがや故障の原因となります。



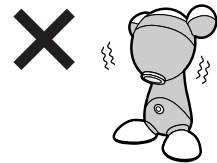
運転中は他の調理器具などを、そばに置かないでください

本体との接触により、他の調理器具などが破損または故障する恐れがあります。



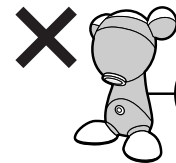
「から運転」はしないでください

材料を入れない状態で「から運転」しないでください。故障の原因となります。



他製品の部品や付属品を組み合わせて使わないでください

故障、けが、火災の原因となります。

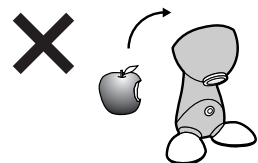


他製品



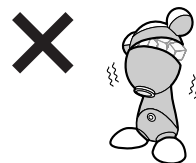
他の用途で使用しないでください

この製品は家庭用として設計されたアイスシェーバーです。氷以外のものを入れたり、他の用途に使用しないでください。



規定以上の氷を入れないでください

故障の原因となります。



使用上のご注意



注意

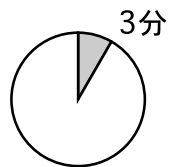
使用後はできるだけ早く水をふきとり、洗浄してください

- 調理後はできるだけ早く残った水をふきとってください。
- 氷を詰めたまま保存しないでください。故障の原因となります。



長時間連続して使用しないでください

定格時間は3分間です。3分間連続で運転したら、次の運転までに5分以上間隔をあけてください。



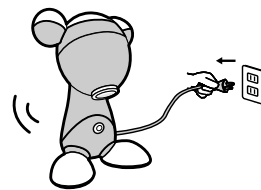
サーモスタットについて



注意

サーモスタットが作動したら、スイッチを切って電源プラグをコンセントから抜いてください

負荷がかかりすぎると、サーモスタットが作動し、運転が一時停止する場合があります。そのままの状態では放置すると、サーモスタットが自然復帰したときに自動で回転し始め、けがをする危険があります。運転が一時停止した場合は、必ず本体のスイッチを切って電源プラグをコンセントから抜いたあと、本体を30分以上休ませてください。



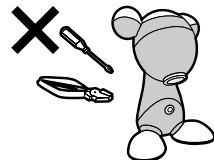
お手入れについて



警告

改造や分解、修理はしないでください

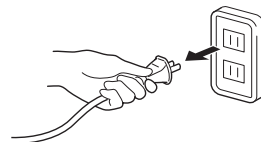
火災や感電、けがの原因となります。修理は、お求めの販売店または弊社サービスセンター（裏表紙参照）までご相談ください。



注意

お手入れの前に電源プラグを抜いてください

けがをする危険があります。



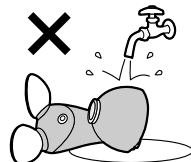
カッターは注意して取り扱ってください

カッターは鋭利ですので、洗浄の際は十分にご注意ください。けがをする危険があります。

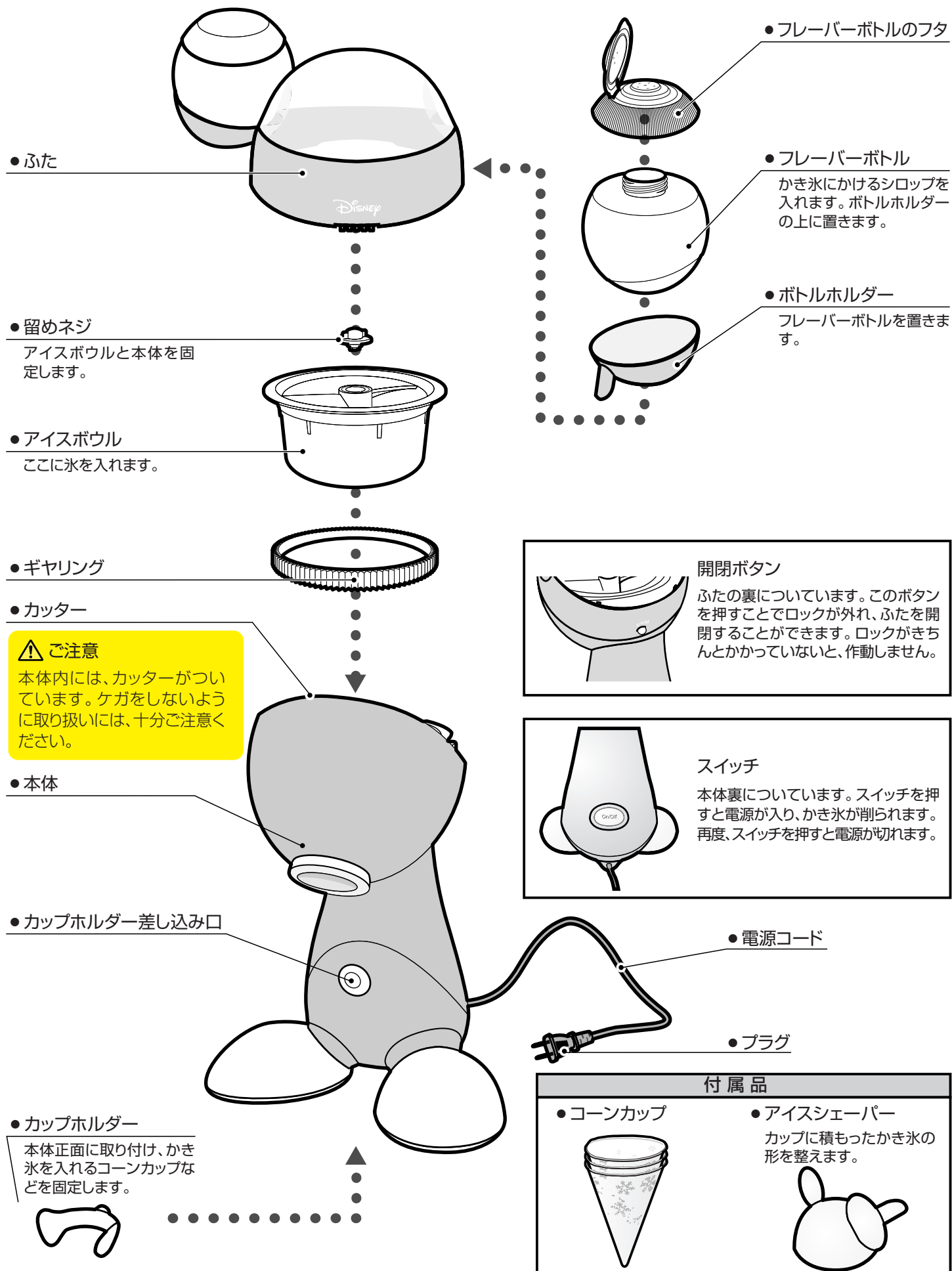


本体や電源コード、プラグを水に浸けたり、水洗いしないでください

故障や感電の危険があります。



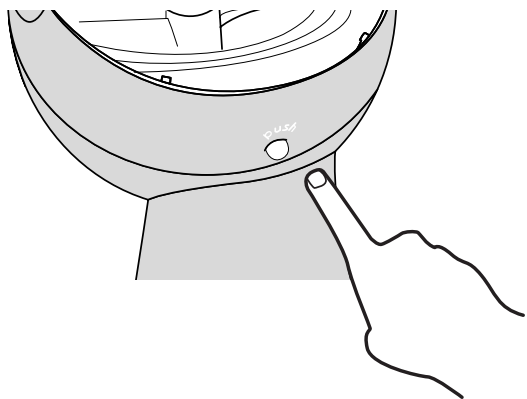
各部の名称とはたらき



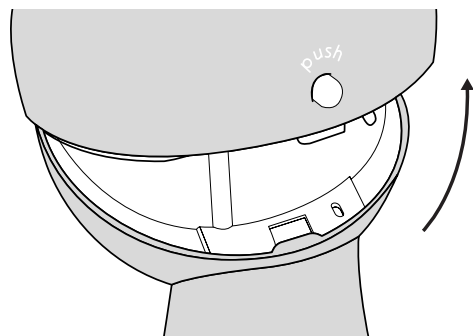
ご使用になる前に

お買い上げ後、初めてお使いになるときは、各部を取り外して洗います。

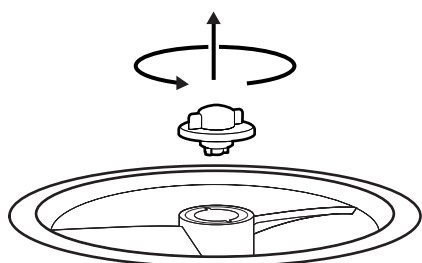
- 1** 開閉ボタンを押す
開閉ボタンを押すとロックが外れます。



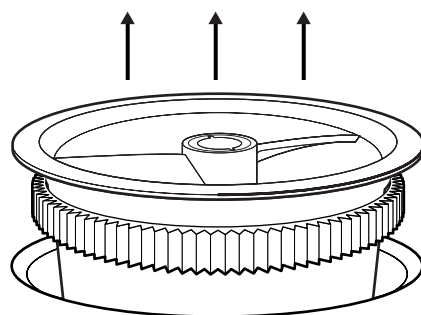
- 2** ふたを外す
開閉ボタンを押したままの状態、ふたを上
に押し上げます。ふたの前面のクリップと本
体を外します。



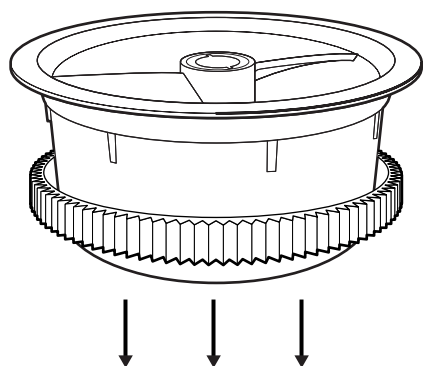
- 3** 留めねじをはずす
本体とアイスボウルを固定しているねじを左
に回して緩めます。



- 4** アイスボウルを取り外す
ねじを外したら、アイスボウルをゆっくりと
上に持ち上げて取り出します。



- 5** ギヤリングを外す
アイスボウルに取り付けられたギヤリングを
外します。



- 6** 取り外した各部を洗う
ふた、アイスボウル、留めねじ、ギヤリング、
フレーバーボトル、アイスシェーバーを洗い
ます。
各部品を台所用食器洗剤とぬるま湯(40度以
下)でやさしく洗い、よくすすぎます。

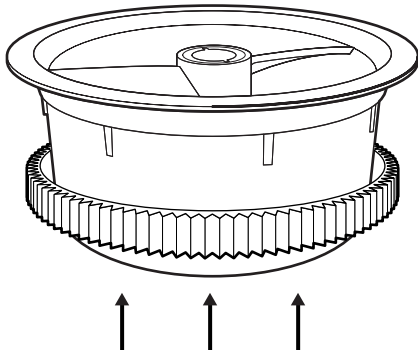


⚠️ ご注意

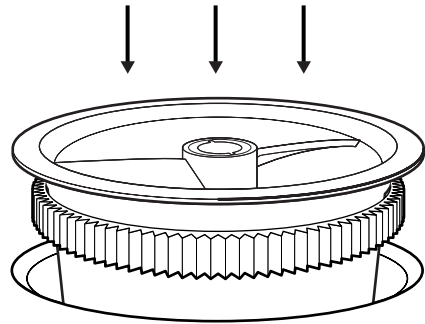
洗った後は、よく乾かしてください。
本体モーター部と電源コードは水洗いできません。

セットのしかた

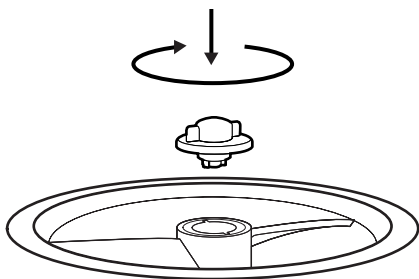
- 1** ギヤリングを取り付ける
ギヤリングをアイスボウルに取り付けます。
アイスボウルの外周に正しく取り付けられているかを確認してください。



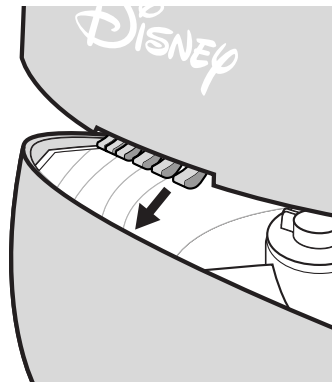
- 2** アイスボウルを取り付ける
アイスボウルをゆっくりと本体内側に取り付けます。



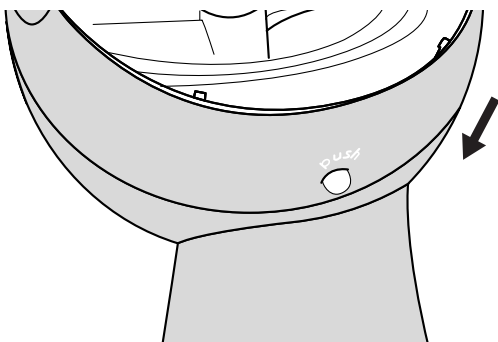
- 3** 留めネジをしめる
ネジをロックがかかるまで右に回します。



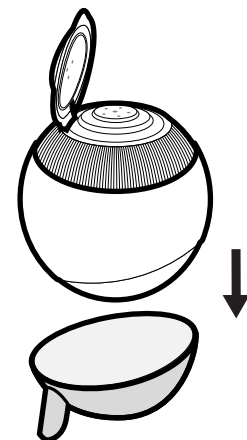
- 4** ふたのクリップを本体にかける
ふたの前面にあるクリップを本体にかけます。



- 5** 開閉ボタンを押しながら
ふたを閉める
開閉ボタンを押したまま、ふたを押し下げ、
ロックします。



- 6** ボトルホルダーに
フレーバーボトルを載せる
ボトルホルダーを本体の左右に取り付け、フ
レーバーボトルを上に乗せます。



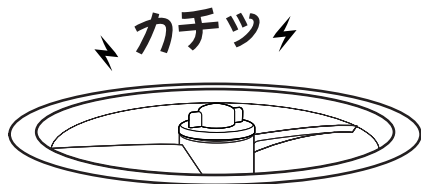
⚠️ ご注意

ふたがきちんと閉まっていないと、本体は作動しません。
ふたにロックがかかっているかどうかを確認してください。

基本の操作

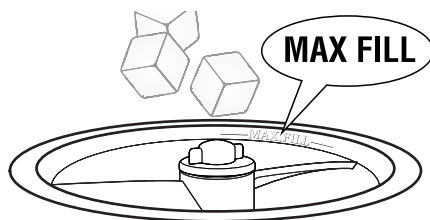
1 留めネジを確認する

アイスボウルと本体がきちんとネジ止めされて、ロックがかかっているかを確認します。



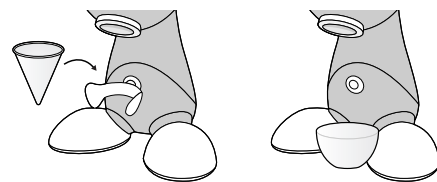
2 氷を入れる

アイスボウルのふちの「MAX FILL」と書かれたところまで氷(家庭用アイスクューブ)を入れます。入れすぎに注意してください。氷を入れたら、ふたをしっかりとロックします。



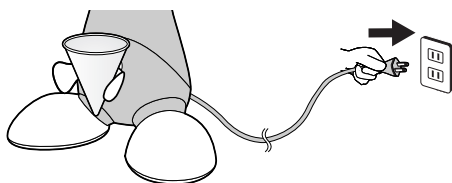
3 カップを置く

かき氷の排出口下に、コーンか大きめのカップを置きます。



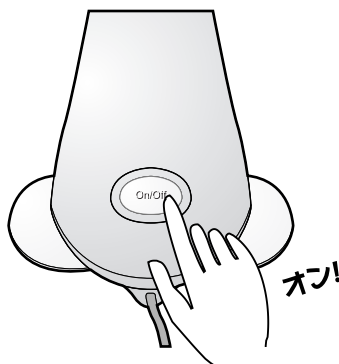
4 電源プラグをつなぐ

電源プラグを壁面のコンセントに直接、差し込みます。



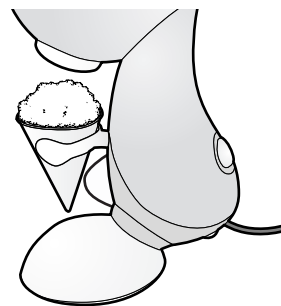
5 スイッチを入れる

本体裏にあるスイッチを入れます。



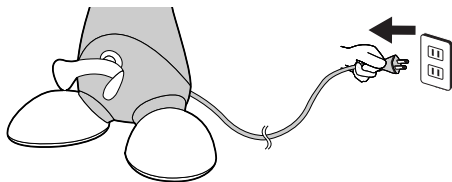
6 氷を受ける

排出口からかき氷が削り出されます。



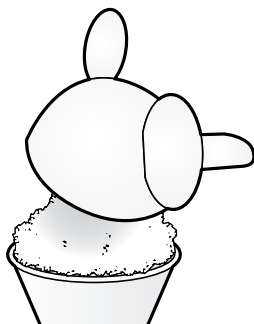
7 スイッチを切る

氷を削り終わったら、スイッチを押して電源を切ります。合わせて、コンセントから電源プラグも抜いておきます。



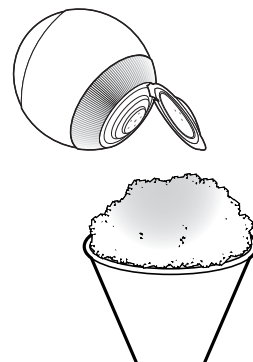
8 アイスシェーパーで形を整える

カップに積もったかき氷にアイスシェーパーを軽くかぶせて形を整えます。



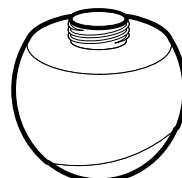
9 シロップをかける

フレーバーボトルに入れたシロップをかき氷にかけて完成です。



フレーバーボトルの使い方

本機には、フレーバーボトルが2個付属しています。ねじ式のふたを開けて、お好みのシロップを入れてご利用ください。



お手入れのしかた

 作業を始める前に、スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

ご使用後すぐに、下記の方法でお手入れを行ってください。食材を入れたままにしておくと、故障や不具合の原因となります。
各部の取り外し方は6ページをご覧ください。

本体とブレードを除く各部

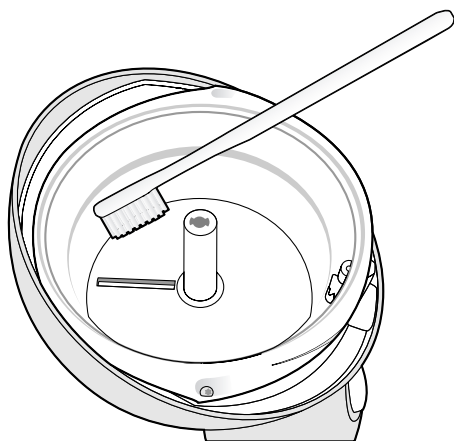
- ふた
- 留めねじ
- アイスボウル
- ギヤリング
- フレーバーボトル
- ボトルホルダー
- カップホルダー
- アイスシェーパー



中性洗剤を入れたぬるま湯に浸したあと、スポンジで洗い、十分にすすいで乾かしておきます。

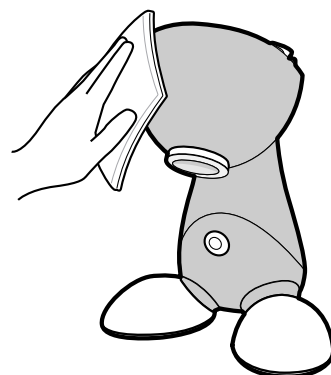
カッター

柄のついたブラシに中性洗剤をつけて洗ったあと、十分にすすぎ、乾かしておきます。
すすぐ際、カッターに水をかけすぎないようにお気をつけください。カッターの下にはモーター部がありますので、カッターの刃の部分のみすすぐようにしてください。



本体

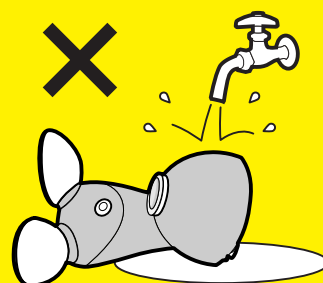
本体、電源コード、電源プラグの汚れは、よくしぼったふきんで拭き取ったあと、乾いた布で拭きます。



汚れが落ちにくい場合は、少量の中性洗剤を含ませた布で拭いたあと、洗剤が残らないようによくしぼったふきんで拭き取ってください。

⚠️ ご注意

- 本体、電源コード、電源プラグは、水に浸けたり水洗いをしないでください。
- 研磨剤やシンナー、ベンジン、金属たわし、漂白剤などは使用しないでください。
- カッターには鋭い刃が付いています。十分に注意して取り扱いください。



故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じたときは、修理を依頼される前に、下記をもう一度チェックしてみてください。それでも以上があるときは、修理をご依頼ください（裏表紙をご覧ください）。

症 状	主な原因	処 置
スイッチボタンを押しても動かない	●氷の量が多すぎる	氷を減らす
	●電源プラグが差し込まれていない	電源プラグをしっかり差し込む
	●アイスボウルと本体が正しく組み合わされていない	正しく組み合わせる
	●氷がアイスボウルに入っていない	氷をアイスボウルに入れる
氷が削れない	●アイスボウル内に削れずに残った氷が入っている	氷を取り除く
	●氷がアイスボウル内で引っかかっている	ハシ等で氷をかき回す

お手入れと保管

●カッターのお手入れ

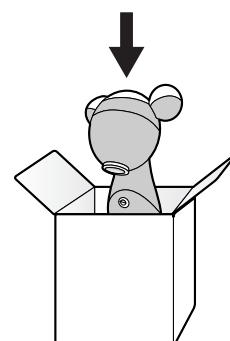
⚠ ご注意

カッターは直接手で触れないでください。
カッターの固定ネジをゆるめたり、出し入れをしないでください。

- ①カッターの汚れを柄のついたブラシ等によく落とし、裏表をよく拭いてください。
- ②よく拭いて乾かした後、食用油を塗ってください。

●保管のしかた

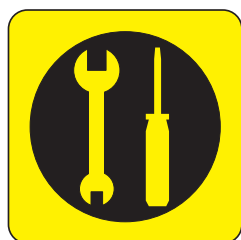
長期間で使用にならない場合は、錆が発生しますので、完全に乾いてから箱に入れて保管してください。



仕様

製品名称／型式番号		アリエテ アイスシェーバー／Mod.79J
定 格	電 圧／周波数	AC100V 50/60Hz
	消 費 電 力	75W
	時 間	3分
外 形 寸 法		幅 280 × 奥行 210 × 高さ 390mm
重 量		本体約 1.7kg
部品名および材質		ふた／AS+SAN、本体・脚・カップホルダー・留めネジ・アイスボウル／ABS フレーバーボトル／エラストマー樹脂
電源コードの長さ		130cm

- 1)使用中に製品機能上問題が発生したときは、ただちに電源を切り、プラグをコンセントから抜いてください。
その後、お求めの販売店または弊社サービスセンター（下記）にご相談ください。
- 2)万一、故障／損傷した場合は、保証書に記載されている販売店に**1.お求め時期 2.製品名称と型式番号 3.故障の状況**——を連絡のうえ、修理を依頼してください。なお、弊社サービスセンターにご依頼される場合は、お電話または直接宅配便でお送りください。宅配便の場合は、必ず故障の状況を記したメモを商品パッケージ（梱包箱）に同封してください。
- 3)保証期間中（1年）は、保証書に記載されているものについては、無償で修理いたします。ただし、安全上および使用上の注意を無視しての故障、規格外に改造をしたものは、その限りではありません。また、保証期間が過ぎたものについては、有償で修理いたします。
- 4)真心点検のお勧め：長い期間ご使用いただくために、専門技術者による点検・整備も実施しております。点検の依頼の方法、料金などにつきましては、弊社サービスセンターまでお問い合わせください。
※下の枠内に、ご購入年月日を記入してください。点検の目安になります。



ご購入年月日: 年 月 日

5)デロンギ再資源化システムについて



ご不用になった製品は、下記の要領に従い、弊社サービスセンターまでお送りください。素材ごとに分別し、再資源化いたします。

送料について：再資源化の費用は弊社が負担いたしますが、送料はお客様のご負担（元払い）となります。予めご了承ください。

梱包について：製品の入っていた箱（元箱）に入れてお送りください。元箱がない場合は、段ボール箱に入れるか、エアパッキンにくるんでください。

※外箱または送り状に、必ず「再資源化」と明記してください。

以上、アフターサービスについてご不明の点がございましたら、お求めの販売店または弊社サービスセンターまでお問い合わせください。

デロンギ・ジャパン サービスセンター▶（受付時間 土、日、祝日を除く毎日 9:30～18:00）

● 横浜：〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-9 安田倉庫(株)内4号ビル
修理のお申し込みは………Tel. 0120-804-280 ／ Fax. 045-450-3291
お問い合わせ、ご相談は…Tel. 0120-064-300

● 大阪：〒564-0044 大阪府吹田市南金田2-21-25
修理のお申し込みは………Tel. 0120-692-885 ／ Fax. 06-6368-2881
お問い合わせ、ご相談は…Tel. 0120-692-880

ホームページでのお問い合わせ（URL） <http://www.delonghi.co.jp>

 **デロンギ・ジャパン株式会社**

〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町1-5-6 第3大東ビル Tel.03-5256-6321（代）